

『絶対ナル孤独者 咀嚼者The Biter』

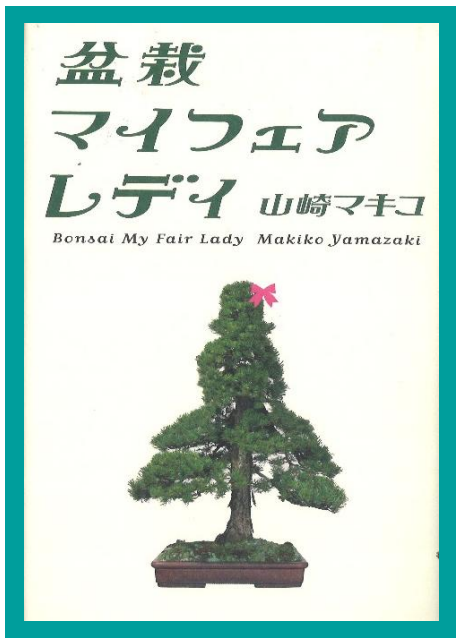
川原 礫 著 シメジ 画 2016 年刊行 KADOKAWA (電撃文庫)



幼い頃に家族を失い、人と関わることを避けてきた、さいたま市に住む主人公・空木ミノルは、宇宙から飛来してきた謎の生命体に、絶対的な防御を実現する殻を与えられ異能力者となります。平穏な暮らしを望んでいたミノルの生活は一変、さらにとある事件をきっかけに謎の少女・ユミコと出会い……。大切な人たちを助けるため、敵に対峙することを決意したミノルが、さいたまスーパーアリーナの上で戦闘するシーンが登場します。

『盆栽マイフェアレディ』

山崎 マキコ 著 2008 年刊行 幻冬舎



主人公・永瀬繭子は画家だった父への反発から、安定した人生を送ろうとしていました。ところが、大学生の先輩・松本慎一の盆栽への情熱に影響されて、自分も盆栽師を目指し盆栽町の草月園で修行することに。盆栽師の厳しい現実悩みを抱えていた繭子は、仕事がかっけでお金持ちの高野に見初められ贅沢な生活を手に入れます。ところが、高野から仕事を辞めてほしいと言われてしまい……。盆栽村にある盆栽清香園が取材協力をしています。

『弱キャラ友崎くん Lv.1』

屋久 ユウキ 著 フライ 画 2016 年刊行 小学館 (ガガガ文庫)



埼玉県屈指の進学校に通う高校生・友崎文也は、現実の「人生」にうんざりし、ゲームの世界にのめり込んでいました。オンラインゲームをきっかけに、容姿端麗、才色兼備な同校のヒロイン・日南葵と出会います。葵は人生は神ゲーだと言い、後ろ向きな友崎の性根を叩き直すことを約束します。果たして人生はクソゲーか神ゲーか……。葵に翻弄されながらも文也が成長する学園物語です。

第 2 8 回 企 画 展

大宮 × Young Adult 小説 作家たちが見た大宮

2026 年 7 月 3 日 (金) ~ 9 月 15 日 (火)

No.	種別	内 容	所 蔵
1	書籍	『神さまのいる書店 まほろばの夏』 三萩せんや 著 2015年刊行・初版 KADOKAWA	
2	書籍	『エチュード春一番 第二曲 三日月のボレロ』 荻原規子 著 2016年刊行・初版 講談社	
3	書籍	『Bの戦場 さいたま新都心プライダル課の攻防』 ゆきた志旗 著 2016年刊行・初版 集英社	
4	書籍	『瀬戸際のハケンと窓際の正社員』 ゆきた志旗 著 2021年刊行・初版 集英社	
5	書籍	『絶対ナル孤独者 咀嚼者 The Biter』 川原礫 著 2016年刊行・初版 KADOKAWA	
6	書籍	『盆栽マイフェアレディ』 山崎マキコ 著 2008年刊行・初版 幻冬舎	
7	書籍	『弱キャラ友崎くん L v.1』 屋久ユウキ 著 2016年刊行・初版 小学館	
8	冊子	『弱キャラ友崎くん聖地マップ in 埼玉』 一般社団法人埼玉県物産観光協会発行 2023年発行	
9	書籍	『レガッタ！水をつかむ』 濱野京子 著 2012年刊行・初版 講談社	
10	書籍	『裏世界ピクニック ふたりの怪異探索ファイル』 宮澤伊織 著 2017年刊行・初版 早川書房	
11	書籍	『午前零時のサンドリヨン』 相沢沙呼 著 2009年刊行・初版 東京創元社	さいたま市立北図書館

参考文献

所蔵の記載がない資料は、すべて大宮図書館所蔵資料です

今回の企画展にあたり、各作家の小説、出版社HPのほか、下記資料を参考としています
 「彩の国埼玉県ホームページ」<https://www.pref.saitama.lg.jp/index.html>
 「盆栽清香園ホームページ」<https://seikouen.cc/rekishu.html>
 「さいたま市ホームページ」<https://www.city.saitama.lg.jp/>

展示目録で使用している書影は、各出版社提供画像、およびBOOKデータASPより引用しています
 掲載写真は、全て2026年に撮影したものです

2026 年 7 月 3 日
 さいたま市立大宮図書館
 さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1
 電話 048-643-3701
 FAX 048-648-8460



No. 7

『神さまのいる書店 まほろばの夏』

三萩 せんや 著 P!K@ru 画 2015 年刊行 KADOKAWA

自分の居場所を探し、いつも図書室に入り浸っていた本好きな高校生・紙山ヨミは、司書教諭・ノリコから夏休みに書店のアルバイトを紹介されます。氷川参道の裏通りにあるその書店は、魂の宿る本「まほろ本」を取り扱う書店「まほろば屋書店」でした。

不思議な書店で、ヨミは過去と向き合い、苦手を克服し、はじめて恋をします。生きた本と人が紡ぐ、青春ファンタジー小説です。氷川参道以外にも「まめの木」や、駅東口の風景など大宮の街並みも登場します。



◀ 氷川参道 一の鳥居 (No.1)

さいたま新都心駅より徒歩 15 分の場所に「武蔵一宮氷川神社」の一の鳥居があります。氷川参道は全長約 2 キロメートルにおよび、二の鳥居、三の鳥居を経て、氷川神社の境内へと続きます。約 650 本の樹木が立ち並び、氷川参道は、憩いの場として多くの人々に親しまれています。



▲ 大宮駅西口 ペDESTリアンデッキ (No.7)

1990(平成 2)年度の区画整理事業を機に、駅前のペDESTリアンデッキをはじめ、ソニックシティやそごう、アルシェなど様々な商業施設が建ち並び、賑わいのある街並みとなりました。駅を出てすぐに広がる一面レンガ調のデッキは、今では西口を象徴する景色の一つとなっています。



No. 2

『エチュード春一番 第2曲 三日月のボレロ』

荻原 規子 著 勝田 文 画 2016 年刊行 講談社(講談社タイガ)

大学 1 年生の夏休み、主人公・渡会美綾は犬の姿をした八百万の神・モノクロとともに、大宮にある祖母の家に帰省します。氷川神社の神官の娘である弓月と出会った美綾は、夜の境内で輝く蛇のような神を見たことをきっかけに能力者と勘違され、謎の男・飛葉からしつこく付きまとわれます。やがてモノクロが誘拐されてしまい……。シリーズの第 2 巻では、氷川神社の神池や、境内にある門客人神社なども作品の重要な舞台として登場します。

No. 3

『Bの戦場 さいたま新都心 ブライダル課の攻防』

ゆきた 志旗 著 伊東 フミ 画 2016 年刊行 集英社(集英社オレンジ文庫)

幼い頃から容姿に自信が無い主人公・北条香澄は、憧れだったウェディングプランナーとなり、さいたま新都心の結婚式場に就職します。そんなある日、容姿端麗な上司・久世課長に、突然求婚されて……。東北地方出身の香澄が、埼玉県民の自虐好きな性格を指摘したり、余所者だった自分もおおらかに受け入れてくれた街・さいたま新都心に親しみをを感じるシーンなど、ご当地あるあるのネタも多くも登場します。

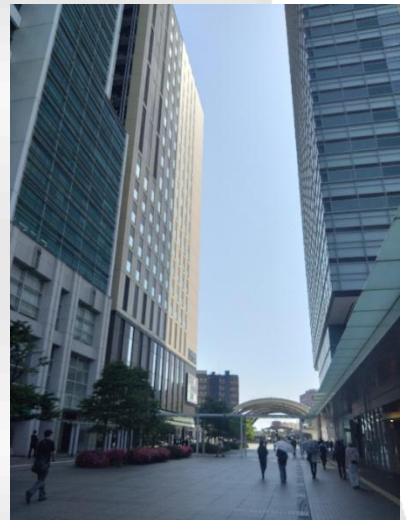


▲ 盆栽 清香園 (No.6)

江戸時代から続く「盆栽清香園」は、初代園主の庄之助が台東区で創業し、太平洋戦争を機に大宮の盆栽村へ移転しました。現在は、四代目が園主を務めており、幅広い樹種を取り扱う盆栽園として営業しています。多くの人に親しまれてきた盆栽は、現在は海外でも人気を博す日本文化の一つとなっています。

さいたま新都心エリア
(No.3 / No.4)

さいたま新都心駅周辺のエリアは、官公庁の施設をはじめ、多くの商業施設や、結婚式場を併設する宿泊施設など、様々な高層ビルが建ち並んでいます。さいたま新都心駅のコンコースは広く、西側に進むと、さいたまスーパーアリーナ(現GMOアリーナさいたま)があります。



No. 4

『瀬戸際のハケンと窓際の正社員』

ゆきた 志旗 著 いのうえさきこ 画 2021 年刊行 集英社(集英社オレンジ文庫)

出版社で働くことを夢見ていた主人公・若城滯でしたが、就職は失敗続き、仕方なく派遣の事務職として働くも、ある日突然辞めさせられてしまいます。次の就職先は、全く興味の無い不動産営業職でした。滯の職場・武州新聞リアルエステートはさいたま新都心にあり、スーパーアリーナやコクーンシティと思われる駅前のショッピングモールなども登場します。



／番外編／

あ！こんなところにも大宮！

大宮が舞台として出て来る作品はまだまだあります。その一部をご紹介します。

No.9

『レガッタ！ 水をつかむ』

濱野 京子 著 一瀬 ルカ 画 2012 年刊行 講談社(YA ENTERTAINMENT)

浦和にある名門校に進学した飯塚有里は、父親に言われて、中学時代に打ち込んでいたバトミントン部を途中退部したことを後悔していました。そんな中、入学式でもらったボート部の勧誘ビラに興味を持ち、入部することを決心。作品後半では、有里が想いを寄せる三芳稔一と大宮の氷川神社に出かけるシーンも登場します。県立浦和第一女子高等学校ボート部がモデルになった小説です。



No.10

『裏世界ピクニック

ふたりの怪異探索ファイル』

宮澤 伊織 著 shirakaba 画 2017 年刊行 早川書房(ハヤカワ文庫 9)

幼い頃に母を亡くし、新興宗教に嵌ってしまった父と祖母も事故死して、天涯孤独となった女子大生・紙越空魚。ある日、奇妙な怪異たちが潜む「裏世界」で仁科鳥子と出会い、紆余曲折しながらも互いの絆を深めていきます。ネット怪談をモチーフとした怪異が空魚と鳥子に襲いかかる、SFとサバイバルの要素が散りばめられた作品。冒頭で「裏世界」から脱出した2人が、大宮駅東口の廃墟にたどり着くシーンが登場します。



No.11

『午前零時のサンドリヨン』

相沢 沙呼 著 加藤 木麻莉 画 2009 年刊行 東京創元社

主人公の高校生・須川が一目惚れしたクラスメイトの酉乃初は、大宮駅から少し離れたレストランバー「サンドリヨン」でマジシャンのアルバイトをしていました。初は、須川が持ち込む不可解な事件を見事に解決し、マジックを使って当事者たちの心を解きほぐします。自身も過去にトラウマを抱えている初は、須川になかなか心を開くことができません……。

青春とミステリーが掛け合わされた作品です。

